

リモートセンシング技術の取組状況

2周波降水レーダ

地球温暖化による気候変動や水循環のしくみ解明に貢献するため、全球規模の降水分布、水循環を観測するGPM計画（Global Precipitation Measurement）の主衛星に搭載する2周波降水レーダを開発中。

2周波降水レーダにより、熱帯の強い雨から高緯度の弱い降雪までの、地球上の降水分布の高精度観測を実現。平成25年打上予定。

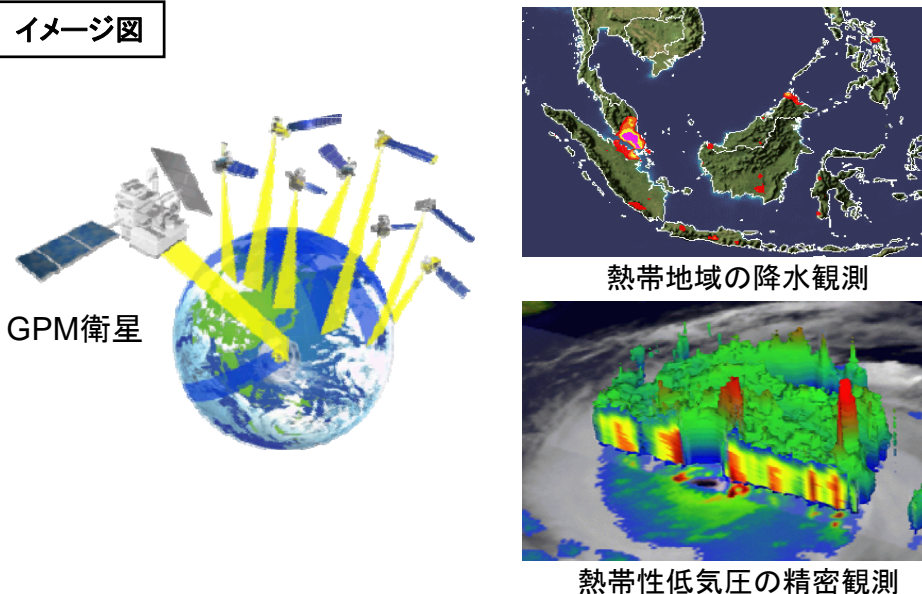
【19年度実施状況】

エンジニアリングモデルの試験を実施

【20年度実施計画】

レーダの観測精度を調整する方法や観測データの処理アルゴリズムの開発

イメージ図



GPM衛星

熱帯地域の降水観測

熱帯性低気圧の精密観測

雲レーダ (94GHz帯ドップラーレーダ)

地球温暖化の予測精度向上に貢献するため、EarthCARE計画（Earth Cloud Aerosol Radiation Explore）の衛星に搭載する雲レーダを開発中。

雲レーダ（94GHz帯ドップラーレーダ）により、雲の立体構造や雲を構成する粒子の動きについて、高精度観測を実現。

平成25年打上予定。

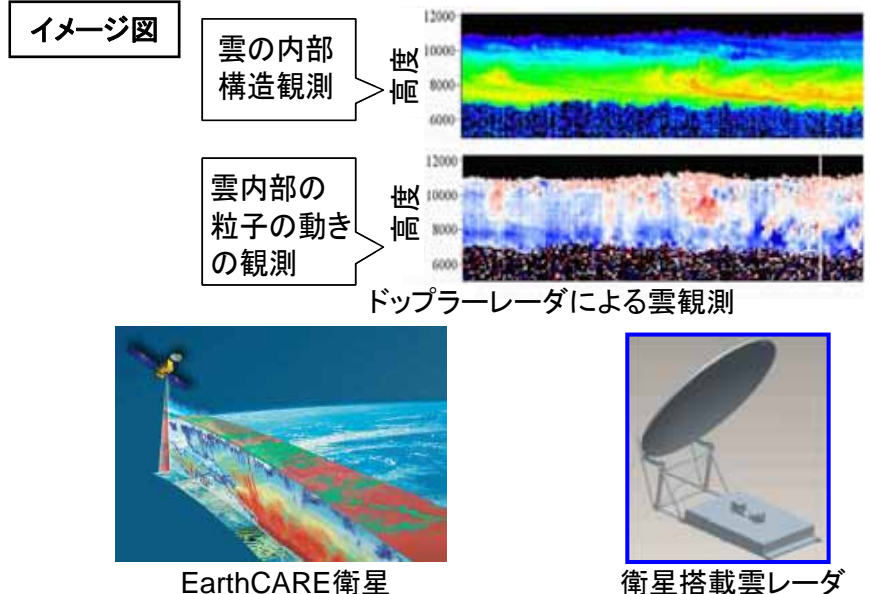
【19年度実施状況】

レーダの送受信部とアンテナ給電部の開発要件をまとめ、基本設計に着手

【20年度実施計画】

19年度に引き続き基本設計を実施し、エンジニアリングモデルの開発を開始

イメージ図



雲の内部構造観測

雲内部の粒子の動きの観測

ドップラーレーダによる雲観測

EarthCARE衛星

衛星搭載雲レーダ